

記者発表資料
令和6年2月29日
高校教育課教育指導第一班
担当：清原 和
電話：022-211-3624
ko-rika@pref.miyagi.lg.jp

アース製薬株式会社と宮城県の包括連携協定にもとづく理系人材育成支援事業

「ヒトスジシマカをじっくり“観る”」

～ヒトスジシマカの行動観察を通して

「気づき」から「問い」そして「確かめ」に至る科学のプロセスを体験する研修～

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校である宮城県古川黎明中学校・高等学校の高校1年生SSHアドバンスコースの生徒が、アース製薬株式会社の兵庫県赤穂研究所生物飼育室とオンラインで接続し、ヒトスジシマカを使った探究活動に取り組みます。

令和4年にアース製薬株式会社と宮城県が締結した包括連携協定にもとづき、宮城県の学校現場で初めて実施する取組になります。高校生が探究活動を進める視点を学び、今後、生徒が虫の生態を探究する意欲をかきたて、継続的に探究の支援をする関係を築くことに重点を置きます。また、大崎市教育委員会との連携のもとに実施する「おおさきサイエンスコンソーシアム」における取組として、本研修を経験し、アース製薬の専門家のレクチャーを受けた生徒が「先生役」になり、令和6年度に地元の小学生に授業や実験をする理科実験教室を開催する予定です。

1 期 日 令和6年3月15日（金曜日） 午後0時55分から午後2時55分まで

2 場 所 宮城県古川黎明中学校・高等学校

3 参加者 高校1年SSHアドバンスコース登録生徒（53名）

4 アース製薬赤穂研究所生物飼育室の概要

家庭に関わる100種類を超える害虫を100万匹以上飼育する国内最大級の研究施設。虫ケア用品の研究開発を行うために必要な生物の安定供給、生態の調査を行っている。

5 研修概要

- （1）先端科学技術を活用して研究開発を展開する企業の実際に触れる機会を通じ、在学中の学びがどのように社会と通じているか理解を深める。
- （2）生物飼育室のバーチャル見学、ヒトスジシマカを用いた実験を行う。

6 日 程

令和6年3月15日（金曜日）

- （1）開会・関係者紹介
- （2）会社概要・講義・生物飼育室バーチャル見学
- （3）リモート実験 「ヒトスジシマカの生体と簡易装置を用いた誘引・忌避実験」
- （4）虫よけ剤「サラテクト」 効力試験
- （5）質疑応答

【アース製薬株式会社への取材について】

連絡先：アース製薬株式会社 マーケティング総合企画本部担当：加藤
TEL：070-7430-0223

【古川黎明中学校・高校への取材について】

連絡先：宮城県古川黎明中学校・高等学校
担 当：千葉美智雄

TEL：0229-22-3148 FAX：0229-22-1024